

株式会社カッシーナ・イクスシー

2022年12月期 第2四半期

決算説明資料

2022年8月

(証券コード：2777)

決算説明資料

0. 経営環境の変化と当社の経営戦略
1. 2022年第2四半期 決算ハイライト
2. 2022年第2四半期 決算概要
3. 2022年12月期 通期業績予想
4. 質疑応答

0. 経営環境の変化と当社の経営戦略

0. 経営環境の変化と当社の経営戦略

- ✓ 新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の制限は解除されたが、ロシアによるウクライナ侵攻や中国のゼロコロナ政策によるロックダウンの影響によって、サプライチェーンが不安定になったほか、資源、原材料、物流費、電力料金等の高騰により企業業績が影響を受けている。
- ✓ カッシーナ・イクスシーが大型プロジェクト案件の獲得に苦戦したほか、受注したプロジェクトの納期が延期されたことなどを要因として、減収（-15.6%）、営業赤字となった。
- ✓ エスエムダブリュ・ジャパンにおいて、受注自体は堅調に積み上げられたが、当第2四半期に売上計上できる案件が少なかったため、減収（-5.3%）、営業赤字となった。

1. 2022年第2四半期 決算ハイライト

1. 2022年第2四半期 決算ハイライト (1) 対業績予想：連結

- (1) 売上高は、受注低調と納品時期の期ズレ影響により予想比大幅未達。
(2) 粗利率、販売管理費については予想通りであったが、売上高のマイナスが大きく各段階利益は赤字となった。

(単位：百万円)

	2022年2Q 業績予想 (2/9発表)	2022年2Q 実績	対業績予想 増減額	業績予想比
売上高	5,000	3,920	-1,079	78.4%
営業利益	200	-91	-291	—%
経常利益	190	-84	-274	—%
四半期純利益	100	-88	-188	—%

1. 2022年第2四半期 決算ハイライト (2) 対前年同期：連結

- (1) 売上高は、コンランショップが連結対象が外れた影響 (-1,079) と、
コントラクト事業での大型プロジェクト売上がなかったことにより
大幅な減収となった。
- (2) 各段階利益は、大幅な減収により固定費を吸収できず赤字となった。

(単位：百万円)

	2021年2Q 実績	2022年2Q 実績	前年同期比 増減額	前年同期比
売上高	5,650	3,920	-1,730	69.4%
営業利益	251	-91	-342	—%
経常利益	277	-84	-361	—%
四半期純利益	154	-88	-242	—%

1. 2022年第2四半期 決算ハイライト (3) 対前年同期：連結 (除、コンランショップ)

- (1) 売上高は、コンランショップを除く 2 社比較でも前年同期比85%。
 (2) カッシーナではコントラクト事業の大型プロジェクトがなかったこと、SMWではマンション向け販売の不振が主な減収要因。

(単位：百万円)

	2021年2Q 実績 (除コンラン)	2022年2Q 実績	前年同期比 増減額	前年同期比
売上高	4,571	3,920	-651	85.8%
営業利益	243	-91	-334	—%
経常利益	271	-84	-355	—%
四半期純利益	150	-88	-238	—%

1. 2022年第2四半期 決算ハイライト (4) 会社別 内訳

(1) 会社別売上比率は、カッシーナ92%、S MW8%。

[前年同期の比率は、カッシーナ77%、コンラン19%、S MW6%]

(2) カッシーナの個別決算でも赤字転落、SMWは赤字継続。

(単位：百万円)

	カッシーナ	S MW	連結
売上高	3,593	332	3,920
営業損益	-4	-87	-91
経常損益	-84	-92	-84
四半期純損益	-88	-93	-88

1. 2021年第2四半期 決算ハイライト (5) 四半期 内訳

- (1) 四半期別、1 Qの赤字幅が大きく2 Qでの営業損益はイーブン。
(2) 2 Q純利益は、カッシーナの個別決算が黒字によって税金負担が発生したため。

(単位：百万円)

連結	第1四半期	第2四半期	上期計
売上高	1,740	2,180	3,920
営業利益	-100	9	-91
経常利益	-99	15	-84
四半期純利益	-77	-11	-88

1. 2022年第2四半期 決算ハイライト (6) 会社別四半期内訳

(カッシーナ・イクスシー)

- ・ 1 Qが前年同期比でも大幅な減収 (-173/-9.4%) となり、赤字を計上したことが響き、2 Qで挽回することができなかった。
- ・ また、子会社 S MWへの貸倒引当金追加繰入 (-92) も響いた。

(単位：百万円)

カッシーナ	第1四半期	第2四半期	上期計
売上高	1,567	2,026	3,593
営業利益	-64	60	-4
経常利益	-99	15	-84
四半期純利益	-77	-11	-88

1. 2022年第2四半期 決算ハイライト (7) 会社別四半期内訳

(エスエムダブリュ・ジャパン)

- ・マンション向けの受注案件不足を、戸建て住宅向けの売上でカバーする計画であったが、納品時期の期ズレなども発生し、損益分岐点売上高を超えられず、赤字が継続した。

(単位：百万円)

S M W	第1四半期	第2四半期	上期計
売上高	177	154	332
営業損益	-36	-51	-87
経常損益	-38	-54	-92
四半期純損益	-38	-55	-92

2. 2022年第2四半期 連結決算概要

(1) 連結損益計算書

2. (1) 2022年第2四半期 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2021年2Q 連結実績	2022年2Q 連結実績	前年 同期比	2022年2Q 業績予想	予想比
売上高	5,650	3,920	69.4%	5,000	78.4%
売上総利益	2,584	1,875	72.6%	2,360	79.5%
(百分比)	45.7%	47.8%		47.2%	
一般管理販売費	2,333	1,967	84.3%	2,160	91.1%
(百分比)	41.3%	50.2%		43.2%	
営業損益	251	-91	—%	200	—%
(百分比)	4.4%	—%		4.0%	
経常損益	277	-84	—%	190	—%
(百分比)	4.9%	—%		3.8%	
親会社株式に帰属する 四半期純損益	154	-88	—%	100	—%
(百分比)	2.7%	—%		2.0%	

2. 2022年第2四半期 連結決算概要

(2) 連結貸借対照表

2. (2) 2022年第2四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2021年 期末	(構成比)	2022年 第2四半期末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	7,234	79.1%	8,105	80.6%	+ 871
固定資産	1,910	20.9%	1,955	19.4%	+ 45
資産合計	9,145		10,061		+ 916
流動負債	2,278	24.9%	3,384	33.6%	+ 1,106
固定負債	1,191	13.0%	1,241	12.3%	+ 50
負債合計	3,470	37.9%	4,626	46.0%	+ 1,156
純資産合計	5,675	62.1%	5,434	54.0%	- 241
負債純資産合計	9,145		10,061		+ 916

2. 2022年第2四半期 決算概要

(3) カッシーナ・イクスシー 損益計算書

2. (3) カッシーナ 2022年2Q 損益計算書 ①対経営予算・前期比較

(単位：百万円)

	2021年2Q 実績	2022年2Q 実績	前年 同期比	2022年2Q 経営予算	計画比
売上高	4,257	3,593	84.4%	5,370	66.9%
売上総利益	2,015	1,761	87.4%	2,691	65.4%
(百分比)	47.3%	49.0%		50.1%	
一般管理販売費	1,713	1,765	103.1%	2,109	83.7%
(百分比)	40.3%	49.1%		39.3%	
営業利益	302	-4	—%	582	—%
(百分比)	7.1%	—%		10.8%	
経常利益	276	-84	—%	573	—%
(百分比)	6.5%	—%		10.7%	
四半期純利益	156	-88	—%	334	—%
(百分比)	3.7%	—%		6.2%	

2. (3) カッシーナ 2022年2Q 損益計算書 ②売上分析 部署別

(単位：百万円)

	2021年2Q	2022年2Q	増減額	前年同期比
コントラクト事業部	1,025	620	-405	60.5%
東京営業本部	1,263	1,126	-137	89.1%
WS営業部	256	257	0	100.1%
EC営業部	83	93	10	112.0%
大阪事業部	801	717	-83	89.6%
名古屋事業部	437	421	-16	96.3%
福岡事業部	374	344	-30	91.9%
その他	13	12	-1	94.9%
合 計	4,257	3,593	-663	84.4%

2. (3) カッシーナ 2022年2Q 損益計算書 ③一般管理販売費 内訳比較

(単位：百万円)

	2021年2Q		2022年2Q		増減額
	(構成比)		(構成比)		
物流経費	288	16.8%	283	16.1%	-4
販売促進費・広告費	72	4.2%	118	6.7%	+45
人件費	706	41.2%	752	42.6%	+46
賃借料	328	19.2%	325	18.5%	-2
減価償却費	56	3.3%	58	3.3%	+1
その他	261	15.3%	227	12.9%	-34
一般管理販売費 合計	1,713	-	1,765	-	+52

2. 2022年第2四半期 決算概要

(4) カッシーナ・イクスシー 貸借対照表

2. (4) カッシーナ・イクスシー ①貸借対照表 前期末比較

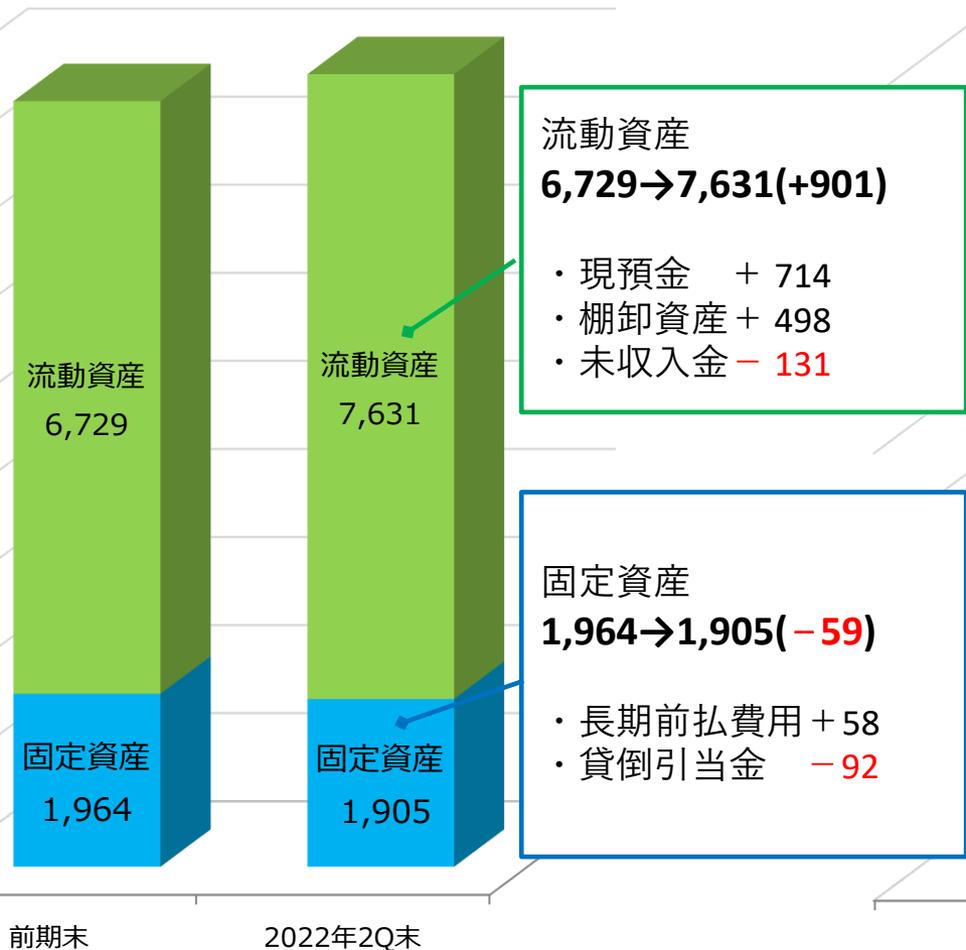
(単位：百万円)

	2021年 期末	(構成比)	2022年 第2四半期末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	6,729	77.4%	7,631	80.0%	+901
固定資産	1,964	22.6%	1,905	20.0%	-59
資産合計	8,694		9,536		+841
流動負債	1,993	22.9%	3,023	31.7%	+1,029
固定負債	1,025	11.8%	1,078	11.3%	+53
負債合計	3,019	34.7%	4,101	43.0%	+1,082
純資産合計	5,675	65.3%	5,435	57.0%	-240
負債純資産合計	8,694		9,536		+841

2. (4) カッシーナ・イクスシー ②貸借対照表 前期末比 変動の主な要因

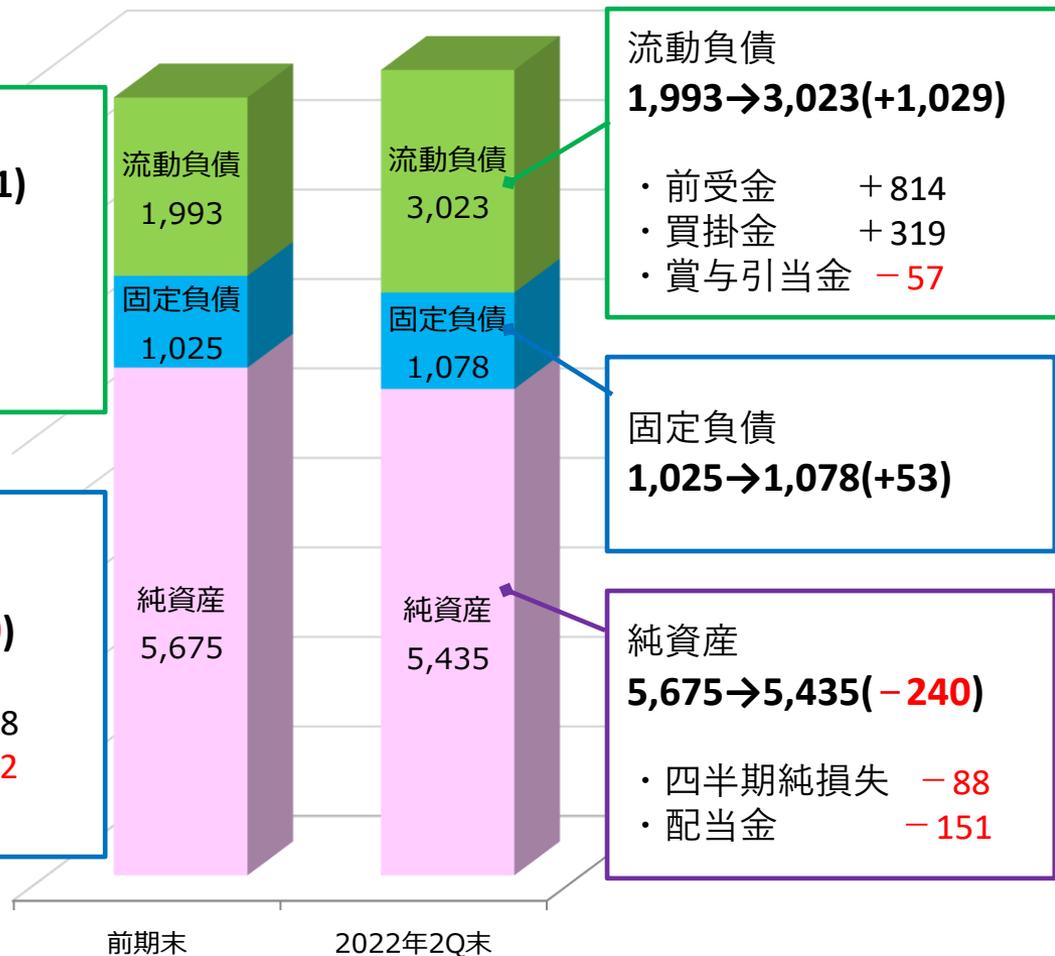
【資産の部】

(単位：百万円)



【負債・純資産の部】

(単位：百万円)



2. 2022年第2四半期 決算概要

(5) エスエムダブリュ・ジャパン 損益計算書

2. (5) エスエムダブリュ・ジャパン 2022年2Q 損益計算書

① 対業績予想・前期比較

(単位：百万円)

	2021年2Q 実績	2022年2Q 実績	前年 同期比	2022年2Q 業績予想	予想比
売上高	351	332	94.7%	541	61.4%
売上総利益	112	115	102.4%	192	59.8%
(百分比)	31.9%	34.5%		35.4%	
一般管理販売費	171	202	118.2%	206	98.1%
(百分比)	48.6%	60.7%		38.0%	
営業損益	-59	-87	-	-14	-
(百分比)	-%	-%		-%	
経常損益	-61	-92	-	-16	-
(百分比)	-%	-%		-%	
当期純損益	-61	-92	-	-16	-
(百分比)	-%	-%		-%	

2. (5) エスエムダブリュ・ジャパン 2022年2Q損益計算書 ②売上分析 セグメント別

(単位：百万円)

	2021年2Q	2022年2Q	(構成比)	前年同期比
コントラクト事業	64	28	8.5%	43.9%
リテール事業	268	281	84.6%	105.0%
メンテナンス事業	19	23	6.9%	118.1%
合 計	351	332		94.7%

* コントラクト事業 : 集合住宅、法人オフィス等向けシステムキッチン販売

* リテール事業 : 個人邸、ハウスメーカー住宅展示場等向けシステムキッチン販売

2. (5) エスエムダブリュー・ジャパン 2022年2Q 損益計算書

③ 販売管理費内訳

(単位：百万円)

	2021年2Q		2022年2Q		増減額
	(構成比)		(構成比)		
物流経費	7	4.2%	10	5.2%	3
販売促進・広告宣伝費	4	2.2%	6	3.1%	2
人件費	97	57.1%	118	58.4%	20
賃借料	26	15.1%	26	12.9%	0
減価償却・のれん償却費	2	1.0%	2	1.1%	1
その他	35	20.4%	39	19.3%	4
一般管理販売費合計	171	-	202	-	31

2. 2022年第2四半期 決算概要

(6) エスエムダブリュ・ジャパン 貸借対照表

2. (6) エスエムダブリュ・ジャパン 2022年2Q末 貸借対照表

①前期末比較

(単位：百万円)

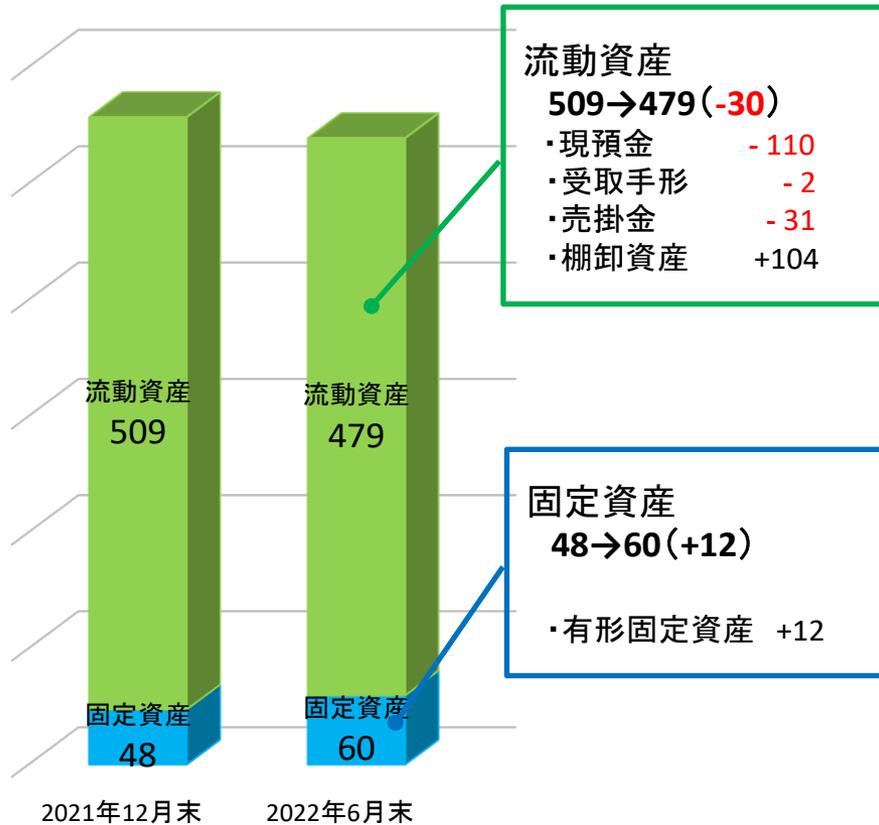
	2021年 12月期末	(構成比)	2022年 2Q末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	516	81.4%	479	88.9%	-36
固定資産	118	18.6%	60	11.1%	-58
資産合計	633	-	539	-	-94
流動負債	271	28.6%	367	35.3%	95
固定負債	677	71.4%	673	64.7%	-4
負債合計	949	149.8%	1,040	193.0%	92
純資産合計	-315	-%	-501	-%	-186
負債純資産合計	633	-	539	-	-94

2. (6) エスエムダブリュ・ジャパン2022年2Q末 貸借対照表

②前期末比較 変動の主な要因

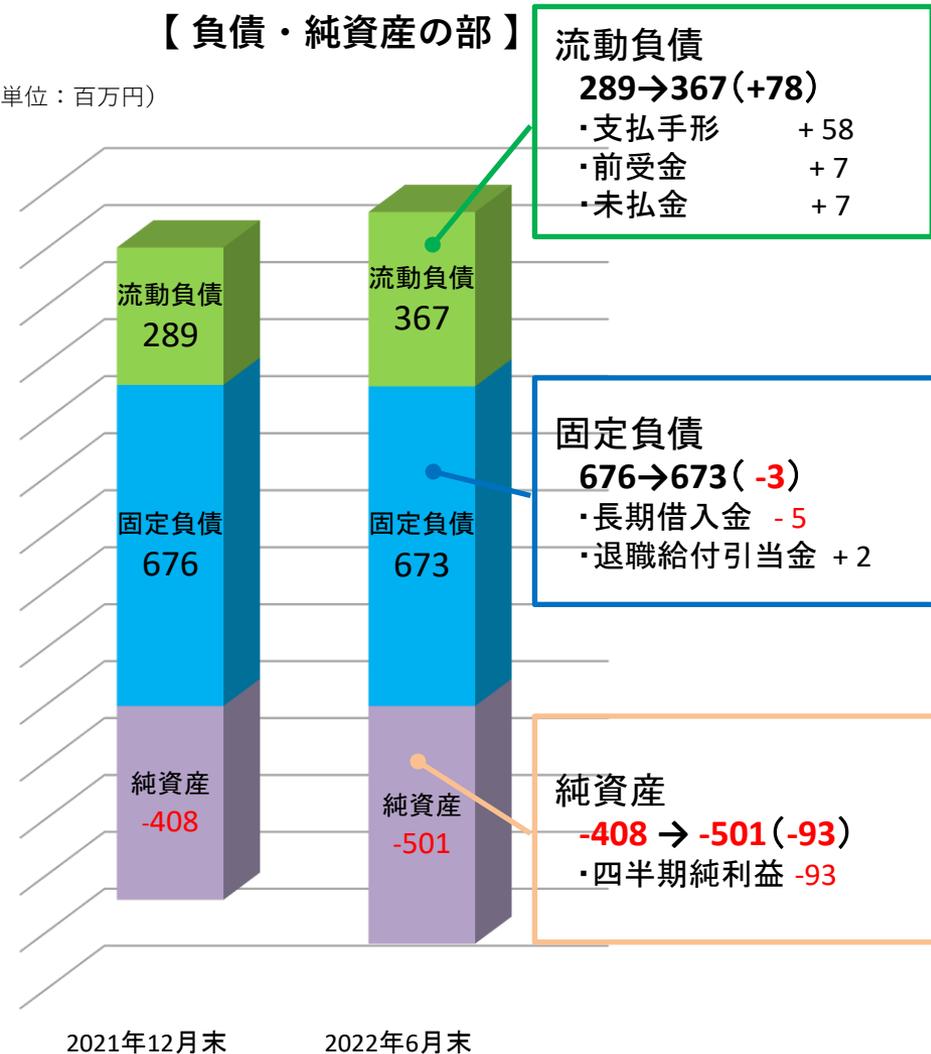
【資産の部】

(単位：百万円)



【負債・純資産の部】

(単位：百万円)

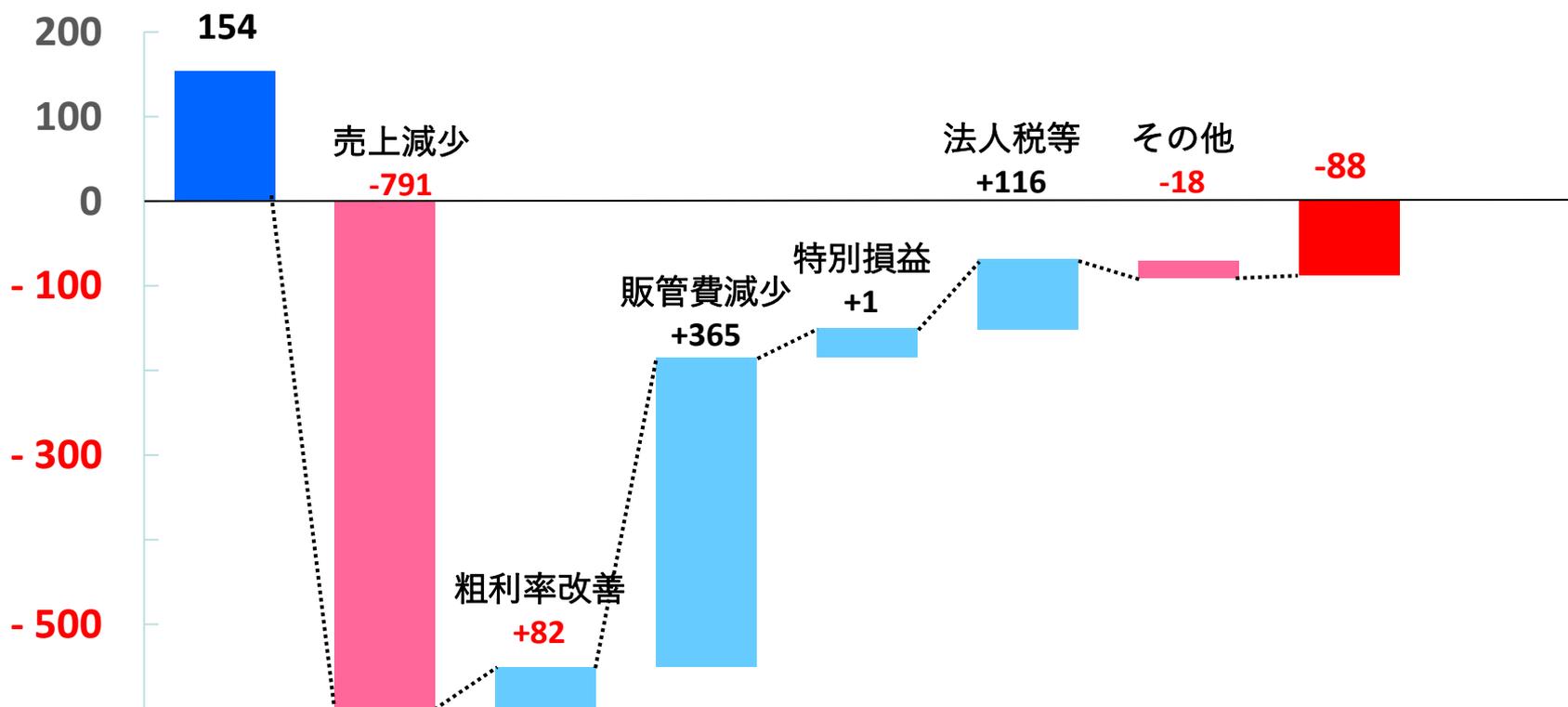


2. 2022年第2四半期 決算概要

(7) 連結決算 四半期純損益 変動分析

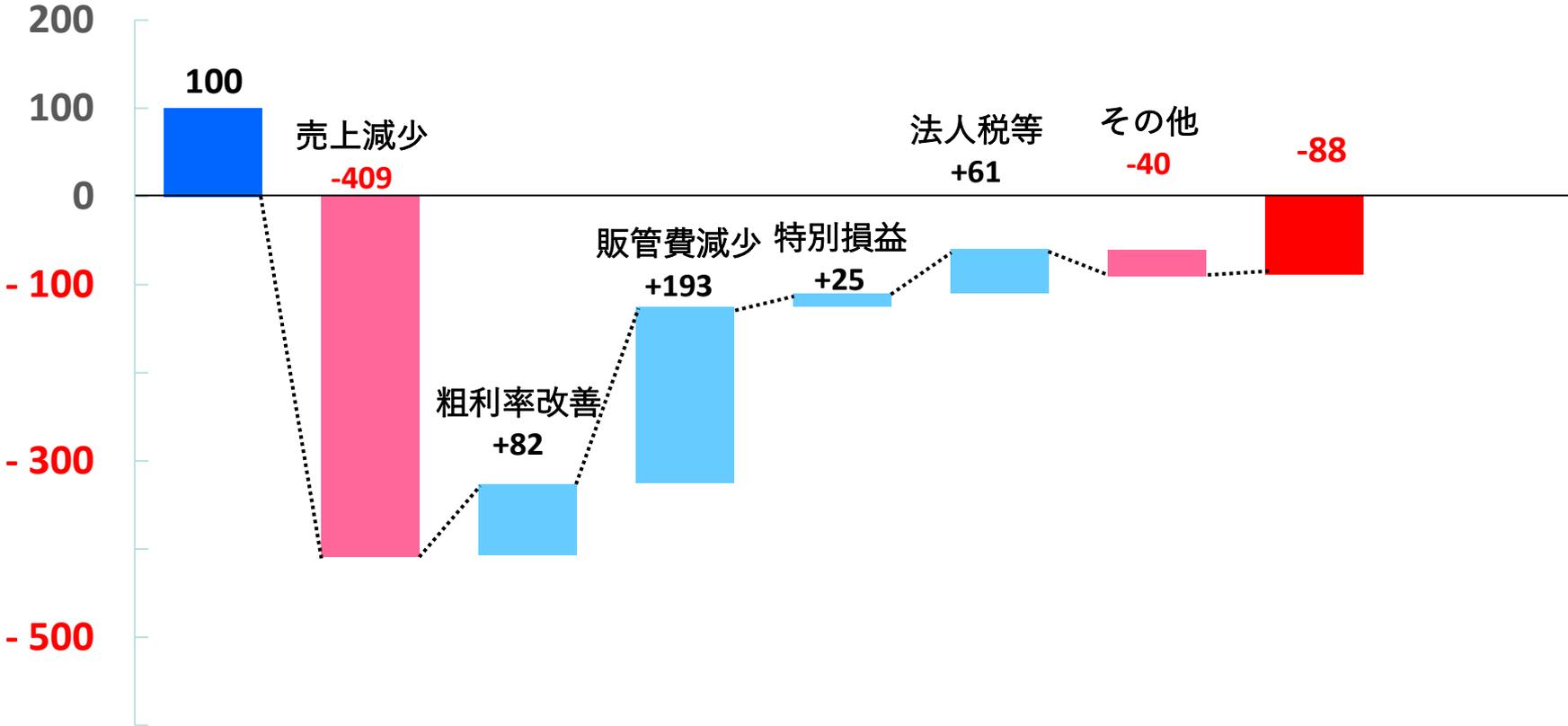
2. (7) 2022年2Q 連結決算 四半期純損益 ア) 対前年同期比較

(単位：百万円)



2. (7) 2022年2Q 連結決算 四半期純損益 イ) 対業績予想比較

(単位：百万円)



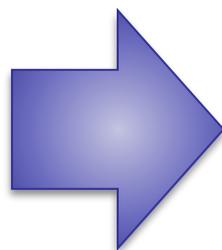
2. 2022年第2四半期 決算概要

(8) 連結決算 財務指標の変化

2. (8) 2022年2Q 連結決算 財務指標の変化 ア) 自己資本比率

2021年末 (連結)

62.0%



2022年2Q末 (連結)

54.0%

↓ -8.0%

$$\frac{\text{純資産}}{\text{総資産}} = \frac{56.7\text{億円}}{91.4\text{億円}}$$

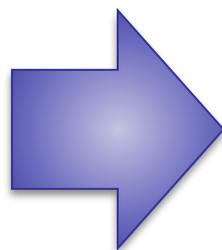
$$\frac{\text{純資産}}{\text{総資産}} = \frac{54.3\text{億円}}{100.6\text{億円}}$$

2. (8) 2022年2Q 連結決算 財務指標の変化 イ) 当座比率

2021年末 (連結)

2022年2Q末 (連結)

188.1%



139.6%

↓ -48.5%

$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} = \frac{42.7\text{億円}}{22.7\text{億円}}$$

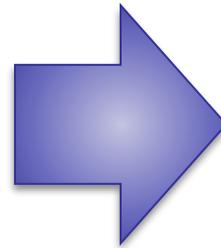
$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} = \frac{47.2\text{億円}}{33.8\text{億円}}$$

2. (8) 2022年2Q 連結決算 財務指標の変化 ウ) 固定長期適合率

2021年末 (連結)

2022年2Q末 (連結)

27.8%



29.2%

↑ +1.4%

固定資産/(固定負債 + 自己資本)

固定資産/(固定負債 + 自己資本)

19.1億円 / 68.6億円

19.5億円 / 66.7億円

2. 2022年第2四半期 決算概要

(9) 連結キャッシュ・フロー計算書

2. (9) 2022年 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2021年2Q (連結)	2022年2Q (連結)
営業活動による キャッシュ・フロー	-218	729
投資活動による キャッシュ・フロー	-79	-6
財務活動による キャッシュ・フロー	-204	-132
現金及び現金同等物の 換算差額	-366	14
現金及び現金同等物の 増減額	-503	605
現金及び現金同等物の 当四半期末残高	3,168	4,089

○ 各キャッシュ・フローの主な内訳

【営業キャッシュ・フロー】	729百万円
・税引前当期純利益	-84
・減価償却費	75
・賞与引当金の増加	-57
・売上債権の増加	967
・棚卸資産の増加	-601
【投資キャッシュ・フロー】	-6百万円
・有形固定資産の取得による支出	-34
・無形固定資産の取得による支出	27
【財務キャッシュ・フロー】	-132百万円
・長期借入による収入	300
・長期借入金返済による支出	-282
・配当金の支払	-150

3. 2022年12月期 通期業績予想

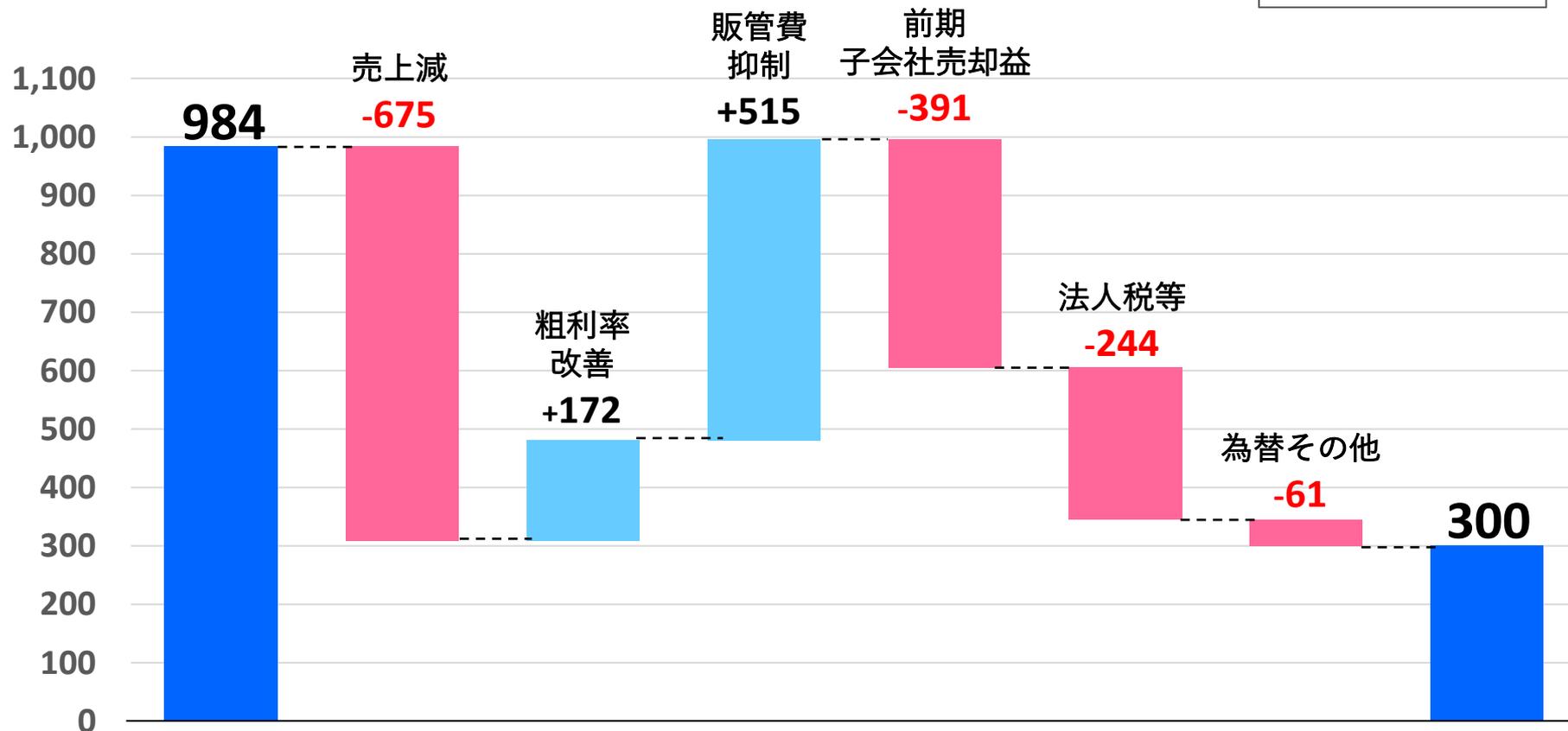
3. (1) 2022年12月期 通期業績予想 (連結)

(単位：百万円)

	2022年12月期 業績予想	2021年 実績	2020年 実績	前期比
売上高	10,000	11,460	11,049	-1,460
売上総利益	4,800	5,302	5,301	-502
(百分比)	48.0%	46.3%	48.0%	
一般管理販売費	4,200	4,715	4,545	-515
(百分比)	42.0%	41.1%	41.1%	
営業利益	600	587	755	+12
(百分比)	6.0%	5.1%	6.8%	
経常利益	560	605	763	-45
(百分比)	5.6%	5.3%	6.9%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	300	984	439	-684
(百分比)	3.0%	8.6%	4.0%	
1株当たり当期純利益 (円)	79.07	259.46	115.85	-180.40

3. (4) 2022年12月期業績予想 当期純利益 前期実績比較

(単位：百万円)



4. 質疑応答

CASSINA IXC. Ltd.

決算説明資料をご高覧いただき、
誠に有難うございました。